



TDBC ワーキンググループ方針発表会 WG05A

共同輸送ユニバーサルシステム 「traevo noWa」活用 分科会

2025年10月30日

【WG05】動態管理プラットフォーム(traevo)を活用した 持続可能な物流の実現

全体リーダー:(株)首都圏物流 駒形 友章

【WG05A】

共同輸送ユニバーサルシステム「traevo noWa」活用分科会

リーダー:AGC(株) 田中 真史

輸送力不足による需給逼迫に対して、共同輸送ユニバーサルシステム「traevo noWa」を活用した積載効率向上と環境負荷低減を推進し、その先のフィジカルインターネットを目指す。

WG05A 参加企業一覧（38社＋1団体）



事業者会員 10社（＋1団体）

梅田運輸倉庫株式会社
三興物流株式会社
サントリーロジスティクス株式会社
株式会社首都圏物流
鈴与カーゴネット株式会社
千曲運輸株式会社
中部興産株式会社
東洋運輸株式会社
トランコム株式会社
野原グループ株式会社
(団体)
一般社団法人
フィジカルインターネットセンター

パートナーシップ会員8社

AGC株式会社
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社
大王製紙株式会社
ダイオーロジスティクス株式会社
株式会社ニッポン
ブリヂストン株式会社
株式会社明電舎
ヤンマーロジスティクス株式会社

サポート会員 20社

イーサポートリンク株式会社	株式会社パトライト
S C S K 株式会社	フィン・バイ・テック コンサルティング
S C C Cリアルタイム経営推進協議会	物流企画サポート株式会社
N S W株式会社	株式会社マーキュリアインベストメント
オリックス自動車株式会社	三井住友海上火災保険株式会社
株式会社グローバルワイズ	株式会社ライナロジクス
JFE商事エレクトロニクス株式会社	LocationMind株式会社
株式会社商工組合中央金庫	株式会社LOKIAR
都築電気株式会社	
株式会社デンソー	
株式会社デンソーソリューション	
東京海上スマートモビリティ株式会社	



1. WG05A 活動振り返り



2. traevo noWa直近イベント



3. 今後の展開



1. WG05A 活動振り返り



2. traevo noWa直近イベント



3. 今後の展開

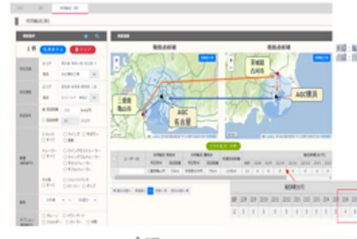
01 | WG05A 活動内容振り返り – traevo noWaの歩み



traevo platform 実証実験



2022.10 ~ 2023.07
TDBC WG
「共同輸送DBデータ連携実証」
動態管理PF(traevo)から検索データ生成



2024.10 ~ 2025.07
TDBC WG
「サービスインに向けたSYS改修」
経産省補助事業採択



~2021

2022

2023

2024

2025

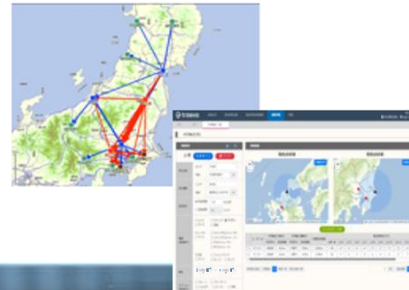
2022.01.07
株式会社traevo 設立



2022.09.01
traevo platform
正式サービス開始



2023.10 ~ 2024.07
TDBC WG
「DBを活用した実共同輸送実証」
共同輸送DBを活用した異業種間の共同
輸送実証・効果検証



2025.08.01
traevo noWaサービスイン



2025.08.05
JILSロジスティクス大賞
受賞



JILS 日本ロジスティクスシステム協会
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS

2025年8月1日 サービスイン



traevo “の和”

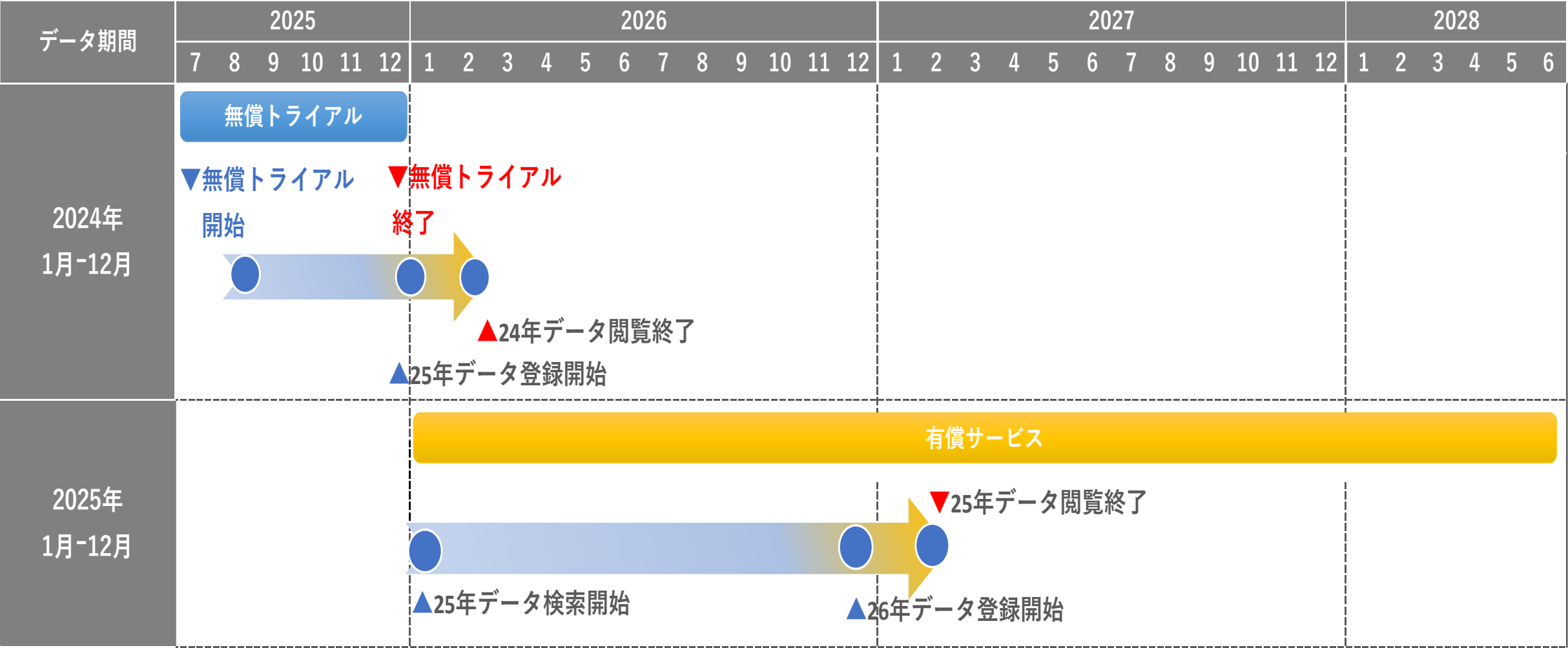
業種、会社規模問わず、誰もが同じデータを**公平、平等**に活用する事で共同輸送の実現を目指す

traevo “の輪”

物流共通課題に対して各社が**繋がり、協調**する事によって**持続可能な物流**環境を構築する



2026年1月までは全ユーザー無償トライアル期間、2026年2月より有償サービスとして提供





1. WG05A 活動振り返り



2. traevo noWa直近イベント



3. 今後の展開



2025年
8月5日

JILSロジスティクス大賞 受賞

2025年度「ロジスティクス大賞」受賞4事例が決定 | 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会



ロジスティクス大賞

受賞法人 一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会、株式会社traevo

受賞事例 共同輸送データベースの普及によるフィジカルインターネットの実現に向けて

受賞事由

共同輸送の促進を目的に構築された共同輸送データベース「traevo」は、物流情報の可視化・共有を通じて、業種や業態を超えた実践的な水平連携の道を切り開いた点が高く評価される。特に、複数企業による輸送空間の共同活用や帰り便の確保、発着地や荷種等の条件に応じたマッチング機能の実装により、物流における非競争領域の協調を現実のものとした先駆的な取組である。これらの成果は、フィジカルインターネットの社会実装に向けた基盤整備とも位置づけられ、将来的には国際物流やカーボンニュートラルといった社会課題の解決にも貢献する可能性を有する。物流分野における革新的な共創モデルの提示として、他産業への波及も期待されることから、本取組はロジスティクス大賞に相応しいものと評価された。

受賞法人HPリンク [一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会](#)、[株式会社traevo](#)

2025年
10月10日

「traevo noWa」ユーザーセミナー開催

2025年10月10日セミナー 荷主・物流企業による業種を越えた共同輸送相手を探す仕組みづくりとは ～
traevo noWaユーザーが語る新しい共創のカタチ～ | WG 05 2025の活動 - 運輸デジタルビジネス協議会(TDBC)

15:30 - 15:40 TDBCワーキンググループ活動について

一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会 代表理事 小島 薫氏

15:40 - 16:10 「traevo noWa」開発の背景と機能紹介

WG05Aリーダー AGC株式会社 田中 真史

16:10 - 16:40 traevo noWaユーザーによるトークセッション

鈴与カーゴネット株式会社 大畑 祥悟 氏

中部興産株式会社 安次富 光一 氏

ヤンマーロジスティクス株式会社 柴田 哲平 氏

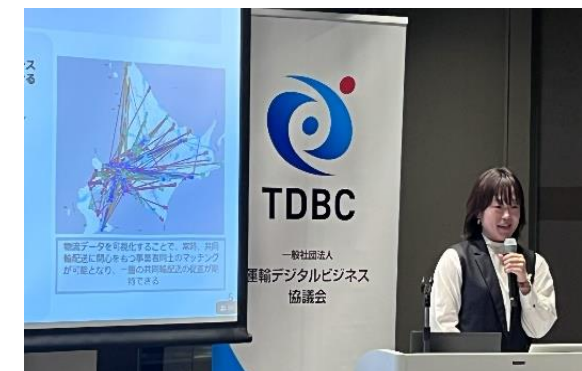
ファシリテーター 株式会社traevo 代表取締役社長 鈴木 久夫 氏

16:40 - 16:55 “課題先進地”北海道に見る、共同輸配送の必要性

経済産業省 北海道経済産業局 産業部 産業振興課 総括係長 桧森 美里 氏



▲ traevo noWaユーザーによるトークセッション



◀ 北海道経済産業局
桧森氏 による講演

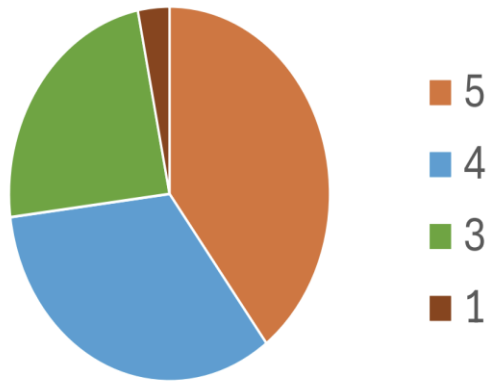
02 | traevo noWa直近イベント - 「traevo noWa」ユーザーセミナー アンケート



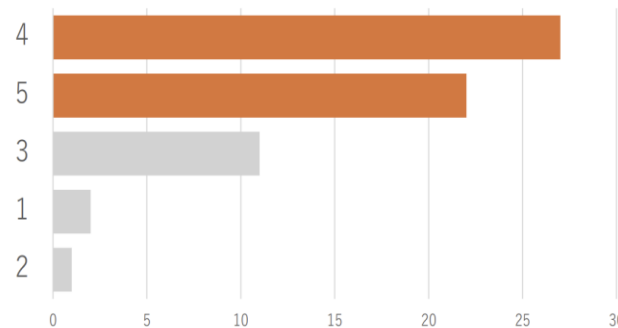
最大参加者数：88人
アンケート回答者：63人

業種	人数（複数回答）
荷主（メーカー・製造業）	9
荷主（卸売・小売業）	8
農林水産業	0
物流会社（倉庫業・フォワーダー・3PL）	15
システム・IT関連企業	10
商社・流通業	7
物流会社（運送事業者）	12

セミナー満足度



「traevo noWaの取り組みやシステムについて、どの程度ご理解が深まりましたか？」



Q1. 今後、発信して欲しい情報があれば教えてください

システムの操作方法や活用ノウハウ

12人

法規制や補助金などの最新情報

16人

共同輸送のメリット・課題

24人

具体的な導入・マッチング事例

36人

Q2. ロジスティクスにおけるシステム選びで重要視している点を教えてください

操作性・使いやすさ

36人

導入コスト・ランニングコスト

34人

機能の充実度・拡張性

27人

導入実績・信頼性

26人

サポート体制・問い合わせ対応

14人

2025年
10月17日

JILSロジスティクス大賞 表彰式・受賞記念講演

TDBC (WG05A 共同輸送データベース構築)とtraevoが大賞を受賞（大賞は3年ぶり）



受賞講演



メディア掲載 物流Weekly Web版
Logistics Today

<https://tdbc.or.jp/news/2025/68901adbce40cf1e40414ad6/>





1. WG05A 活動振り返り



2. traevo noWa直近イベント



3. 今後の展開



2026年より施行される物流効率化法の取り組むべき事項に対して議論するオフラインイベント

一定の規模以上の荷主・物流事業者の指定と取り組むべき事項



中長期計画の作成

特定事業者は、定期に判断基準を踏まえた措置の実施に関する中長期的な計画を作成することが義務付けられます。



定期報告

特定事業者は、指定を受けた翌年度以降の毎年度、「努力義務」の実施の状況に関して、報告する必要があります。



物流統括管理者 (CLO) の選任

特定荷主及び特定連鎖化事業者は、物流統括管理者の選任が義務付けられます。

物流統括管理者の要件

事業運営上の重要な決定に参画する管理的地位にある者
(重要な経営判断を行う役員等の経営幹部から選任される必要があります。)

物流統括管理者の業務内容

1. 中長期計画の作成
2. トラックドライバーの負荷低減と輸送される物資のトラックへの過度の集中を是正するための事業運営方針の作成と事業管理体制の整備
3. その他トラックドライバーの運送・荷役等の効率化のために必要な業務

[「物流効率化法」理解促進ポータルサイト](#)より

03 | 今後の展開 – traevo 物効法対応オンラインイベント（案）

（案）traevo の“わ”フォーラム -物流効率化法対応オンラインイベント

イベントの目的

- 各社の物流効率化法に関する取組状況を共有
- 先進事例から学び、自社の改善に活かす
- 荷主同士のネットワーク構築と連携促進

開催概要（例）

- 日時：202X年X月X日（X曜日）13:00～17:00
- 場所：ウイングアーク1st 会議室
- 対象：荷主企業の物流担当者
traevo, traevo noWa ユーザー・貨物自動車運送事業者
- 定員：30～50名（事前登録制、各社最大2名）

プログラム案

1. 開会挨拶（13:00～13:15）

- 主催者よりイベント趣旨説明

2. 基調講演（13:15～14:00）

- テーマ例：「物流効率化法の改正ポイントと荷主が取り組むべき事」
- 講演者： 未定

3. 事例紹介セッション（14:00～15:00）

- 先進企業から学ぶ ～取組共有（1社30分(発表20分、質疑10分)×2社）

4. 休憩（15:00～15:15）

5. グループディスカッション（15:15～16:30）

- テーマ例：
 - 「荷待ち・荷役等時間把握状況、削減に向けた取組例」
 - 「中長期計画作成状況の各社対応状況」
 - 「CLO任命！？どうする？」
 - 「困りごと語り合いましょう～分かっちゃいるけど難しい～」
- 少人数に分かれて意見交換。参加者を事前グループ分けしてグループ毎に話したい内容をアンケートで決定。

6. 全体共有・クロージング（16:30～17:00）

- 各グループの発表（口頭でコメントしてもらう）
- 今後の連携に向けた提案・アンケート案内



2025年8月 traevo noWa サービスイン以降

輸送建台数：約680,000台 輸送ルート数：約10,000件のデータ登録済

① 発着地区別 輸送建台数(台/年)

合計 / 総数 着地区									
発地区	北海道	東北	関東	北信越	中部	近畿	中四国	九州/沖縄	総計
北海道	14,953		115		215	76		1	15,360
東北	678	4,841	29,372	5,941	3,331	819	70	22	45,074
関東	2,242	20,843	56,025	7,069	52,567	19,179	2,648	5,297	165,870
北信越	30	1,077	6,528	1,930	8,409	3,431	1,319	1,303	24,027
中部	863	2,298	53,556	15,062	87,977	27,650	2,666	10,777	200,849
近畿	668	1,381	19,648	18,712	15,611	45,132	44,431	3,974	149,557
中四国	176	869	4,167	1,386	8,579	17,708	7,408	6,744	47,037
九州/沖縄	485	738	6,827	681	6,018	2,812	4,016	14,946	36,523
総計	20,095	32,047	176,238	50,781	182,707	116,807	62,558	43,064	684,297

② 発着地区別 輸送ルート数(件/年)

個数 / 総数 着地区									
発地区	北海道	東北	関東	北信越	中部	近畿	中四国	九州/沖縄	総計
北海道	42		2		11	3		1	59
東北	5	27	130	29	69	9	1	2	272
関東	16	83	560	113	1,439	458	33	102	2,804
北信越	3	27	226	95	220	136	23	21	751
中部	45	99	1,895	247	1,379	685	77	164	4,591
近畿	4	15	568	55	404	247	53	22	1,368
中四国	2	8	67	18	54	65	38	41	293
九州/沖縄	4	6	95	14	62	20	43	152	396
総計	121	265	3,543	571	3,638	1,623	268	505	10,534

無償トライアル募集中

2026年1月末まで

🏆 2025年度 ロジスティクス大賞受賞 🎉



荷主企業と物流企業の垣根を越えて自由に広がる

共同輸配送の輪！

traevo noWa申し込み・お問合せ



qanowa@traevo.jp



03-6416-5071





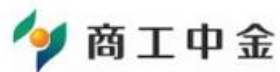
一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会

<https://tdbc.or.jp/>

unyu.co@wingarc.com

03-5962-7370

協議会スポンサー



持続可能な運輸業界を目指し、あらたな未来へ